

(別紙様式)

秋田県立少年自然の家 宿泊を伴う施設利用に係る確認・同意書
(新型コロナウイルス感染予防対応)

1 利用団体名：

2 利用期間：令和 年 月 日 () ～令和 年 月 日 ()

3 利用施設名：

私たちは、少年自然の家での活動に際して、次の事項を事前に確認し、対応することに同意します。

※ チェックボックスに、チェック☑を入れて確認・同意願います。

- ①：利用予定者（または保護者）には、コロナ対策等で活動の一部が制限されること・宿泊室が友人等と相部屋になること・教育活動の一環として利用者自身が消毒作業の一部を体験すること・緊急時も含め安全確保のため施設職員の指示に従い行動すること等について、事前に説明したり同意を得たりする機会を設けます。
- ②：利用日の14日前から利用当日まで、利用予定者全員の検温を実施し、発熱・咳等の症状がないか健康状態を把握するとともに、新型コロナウイルス感染者や感染が疑われる方（家族等を含む）との濃厚接触がないかを確認します。また、該当者には利用させません。
- ③：利用当日に、バス等で来所する際は密にならないよう配慮するとともに、活動中や施設利用中も適切な健康観察と検温、密集を避ける行動、手指消毒や換気等に協力します。
- ④：宿泊室内・浴室におけるソーシャルディスタンスを保った過ごし方や利用の仕方・生活の在り方等について、利用前・利用中に十分な指導を行います。
- ⑤：施設利用中に、発熱等の症状を発症した体調不良者が出た場合は、本人及び関係者を施設が定める別室に移動させ、施設職員と協議の上、対応します。その際、場合によっては、他の利用者の宿泊や活動の継続ができなくなる可能性があることについても了承します。
- ⑥：⑤のような事態に備え、緊急対応が取れる体制を整えて利用します。
- ⑦：利用後14日以内に、利用者（またはその家族等）が新型コロナウイルスに感染していることが判明した場合は、直ちに利用施設に報告します。
- ⑧：施設利用に当たり、利用者全員の氏名・宿泊室の割振り・グループ編成等が確認できる名簿を提出します。また、感染経路の把握等が必要となった場合は、利用施設または保健所等からの問合せに協力して対応します。

※ 提出名簿は、しおりの名簿でも構いません。利用施設から利用者に連絡する必要がある場合は、各学校・団体等を通じて連絡を取らせていただきます。そのため、氏名以外の連絡先等を提出する必要はありません。名簿は、新型コロナウイルス感染予防対応にのみ使用します。

確認・同意日：令和 年 月 日 ()

利用団体代表者氏名（自署）

施設側使用欄：受理年月日：令和 年 月 日 () 受理者：

200722 改